

幼保連携型認定こども園 国富こすもす保育園 令和7年度以上児保育教諭自己評価

5:完璧 (100%) 4:良くできる (80%) 3:普通 (60%) 2:やや劣る (40%) 1:課題あり (20%)

1	朝の登園時に子どもの体調をしっかりと確認できている。	95%
2	登園時の子どもたちの不安な気持ちに寄り添い、抱っこしたり、落ち着くまで対応できている。	95%
3	子どもたちが過ごしやすいように室内の換気や温度、環境はいつも適切である。	90%
4	隅々まで掃除が行ってあり、気持ちよく子どもたちが過ごせている。	85%
5	玩具・遊具を使ったら消毒をその都度行うことができる。	80%
6	子どもたち一人一人の実態を把握し、寄り添った援助ができている。	85%
7	子どもたちの発達段階を理解し、指導、援助ができている。	80%
8	子どもたちへの声掛けは、優しく適切である。	85%
9	子どもたちから目を離すことなく毎日保育が行われている。	70%
10	食事は意欲を持って食べられるように量を調整したり、達成感が持てるよう配慮している。	85%
11	衣服の着脱・片付け等子どもたちが自分でしようとする姿を最後まで見守ることができる。	95%
12	食前・食後の挨拶や片付けなどしっかり指導できている。	100%
13	講師で来てくれる先生が動きやすいように手助けできている。	90%
14	文字に興味を持てるように掲示物の工夫をしたり、活動に取り入れたり工夫している。	85%
15	自分の意見をしっかりと主張できるようにいつも子どもの声に耳を傾けている。	90%
16	児童表やクラスだより、指導案などの提出物を期限を守ることができている。	85%
17	子どものつまずきや葛藤に気づき、さりげなく援助できている。	90%
18	子どもの声から保育を進めることができ、行事に繋げることができている。	85%
19	給食前、トイレ後の手洗いやハンカチの使い方を指導できている。	90%
20	身の回りの物や玩具など大切に扱うよう指導している。	85%
21	子どもたちに様々な絵本・紙芝居を読み、イメージがふくらむようにしている。	95%
22	子どもたちにダメなどの禁止の言葉を使わずに伝える事ができる。(危険な時は除く)	80%
23	子どもたちに安全に気を付けながら遊ぶように指導できているか。	80%
24	子どもたちの記録を取り、継続的に支援・援助ができるようにしているか。	95%
25	園の重要事項説明書や教育課程をしっかりと理解し、保育できているか。	75%
26	季節の食材を育てたり、クッキングを行い、食育を進めている。	90%
27	PDCAサイクルで保育を行っているか。(計画→実行→評価→改善)	80%
28	朝や帰りの挨拶など気持ちよく職員間で行うことができる。	95%
29	園で知りえた個人情報口外しないようにしている。	100%
30	上司や同僚の指摘を素直に聞き入れることができる。	80%
31	同僚や上司の先生にきちんと相談、報告はできている。	80%
32	子どもたちの前で急な保育の打ち合わせや私語は控えている。	65%
33	行事の準備は、計画的に行うことができている。	85%
34	遠足や運動会等行事の準備物を他の先生と一緒に協力して行うことができている。	85%
35	不適切保育は一切していない。(無理やり食べさせる・無視するなど)	100%
36	同僚に対して、保育の改善点やアドバイスなど伝えることができる。	70%
37	保護者の気持ちや考えを考慮した上で相談にのることができる。	85%
38	保護者から受けた相談を園長・主幹に伝え、記録に残している。	95%
39	休みの時にはほかの職員に引継ぎができている。	85%
40	よりよい保育をするために教材研究を行っている。	80%

あなたの保育における強み(得意なこと)を書いて下さい。

幼保連携型認定こども園 国富こすもす保育園 令和7年度 未満児保育教諭自己評価表

5.完璧(100%) 4.良くできる(80%) 3.普通にできる(60%) 2.やや劣る(40%) 1.課題あり (20%)

	評価項目 (内容)	自己評価
1	子どもの睡眠・排泄・食事のリズムや送迎時の健康観察等を行い、個別対応を心がけた。	80%
2	子ども一人一人の生活リズムや気持ちに寄り添い、焦らずゆったりとした保育を心がけた。	70%
3	スキンシップや声かけを大切に、子どもの前で個人情報等の話はしない等安心して過ごせる環境を意識した。	60%
4	泣いている子の気持ちを汲み取り個別対応を行い、落ち着くまで寄り添った。	70%
5	子どものやりたい気持ちを尊重し、手伝いすぎないように見守ることができた。	75%
6	「できたね」「うれしいね」と共感しながら関わることで信頼関係を深めることができた。	80%
7	「自分のペースでやってみようね」と声をかけることで、子どもの意欲や自信を育てることができた。	75%
8	保育者との触れ合い遊びや、手遊びを通して安心感を持って遊べるようにした。	75%
9	会話を楽しみながら、一人ひとりの言葉の発達を促した。	75%
10	子どもの興味や育ちを大切に活動を取り入れることができた。	70%
11	子どもの興味を丁寧に見取り、安心して遊べる環境を整えられた。	70%
12	おむつ交換時やトイレトレーニング時に「気持ちいいね」「すっきりしたね」等と声をかけ、子どもが安心して受け入れられるようにした。	75%
13	食後や午睡前後などの、排泄タイミングを把握し、個々に合わせての誘導ができた。	70%
14	トレーニングパンツを使い始めた子には、失敗しても快くうけとめながら励ました。	80%
15	排尿（トレーニングパンツ中）や排便後は洗い残しなく、清潔に保てるように丁寧に洗った。	90%
16	笑顔で声かけをし、「おいしいね」と共感しながら食事の時間を楽しくした。	80%
17	手づかみ食べ、スプーンを持つ、こぼすことも経験のひとつとして見守った。	80%
18	食事の量は、その日の体調や機嫌に合わせて無理なく進めた。	95%
19	毎回、アレルギーの確認を行ない、配膳時にもチェックを行った。	85%
20	常に子どもから目を話すことがない様、安全で落ち着いた環境（転倒・誤飲などの危険）を整えた。	75%
21	保育室の換気や温度に配慮して保育を行った。	80%
22	玩具の消毒や部屋の掃除などはその都度行い、衛生管理を行った。	65%
23	カリキュラムに合った週案、個別目標を立てている。	75%
24	子どもの発達段階に合わせた活動内容を設定し、保育計画を立て、活動の準備や保育に必要な物を事前に準備できた。	70%
26	記録（連絡帳・日誌・個別記録）を適切に行い、提出期限を守っている。	70%
27	登降園時や面談時など保護者の思いを受け止めた声かけ等の対応をしている。	75%
28	守秘義務の内容を理解し、日常の業務において意識して行動できた。	90%
29	自分の保育を振り返り、研修や反省を保育に生かしたり、改善をしている。	70%
30	上司や同僚の指導や指摘を素直に聞き入れ、他職員との協力、子どもを支える支援ができた。	75%

### 【自己評価の講評】

令和7年度は、以上児保育教諭 未満児保育教諭ごとの評価を行いました。

以上児の65%評価での『子どもたちの前での急な保育の打ち合わせ・・・』については、翌日の活動の準備等の丁寧さが足りなかったと思われます。また、70%評価の『同僚への改善点等のアドバイス』については、なかなか触れにくい部分もありますが、保育力を高める為にも、遠慮せず、伝え合える環境を目指していきたいと思います。

未満児の65%評価での『玩具の消毒や部屋の掃除・・・』については、反省しか無いのですが、令和8年度には、65%を80%まで上げられるように徹底していきたいと思います。

60%評価の『子どもの前で、個人情報・・・』についても、受け入れ時やお渡し時の話の時は子どもの前から離れて話をするなどの配慮を行いたいと思います。

100%の評価もありますが、今後、課題の改善に真摯に尽力したいと思います。